

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2021年 1月 14日

事業所名:児童放課後デイサービスらいずわ〜く

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	コロナ感染症対策の一環で小学生と中高生を分けて対応をしている為、一定のスペースは確保できている。	○23人 △5人 ×0人 わからない4人 活動の様子を見ていないので、スペースがどうなっているのかわからない。	引き続き分けての対応をしていきます。
	2	職員の適切な配置	小学生と中高生を分けて対応することで対応が厳しくなることがある。	○19人 検定に向けてよくパソコンを教えてもらっていて、合格できました。 △4人 LD、不注意に対する学習面での配慮が甘いように思います。 ×0人 わからない9人	職員の増員なども含めて検討していきます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	階段が急な為、声掛けや見守りなどを行っている。空調については換気をしながらの為、普段よりエアコンの設定温度を上げている為、場所によっては暑くなるかもしれない。	○19人 空調(エアコン)が暑いといいますが…。 △7人 棚に必要なものだけが整頓されておりわかりやすい。階段だけ急でこわい。 ×1人 わからない5人	引き続き階段については声掛けや見守りなどを行っています。空調については利用者の方に聞きながら調整していきます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、清掃を行っている。	○25人 いつもきれいです。 △3人 ×0人 わからない4人	引き続き保っていけるようにしていきます。
業	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	年間の目標設定や定期的なミーティングを設けている。	/	今年度はなかなか感染症対策の対応の為、十分な時間が得られなかったのが現状です。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
務改善	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない。		必要であれば検討もしていきたいです。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修を行っているが今年度は少なかった。		少しずつ確保に努めていきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	担当職員のアセスメントの色が強いので他の職員との分析の時間が少ない。	○28人 △1人 ×1人	支援会議の時間の確保に努めていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子供の状況などを見ながら作成している。	カリスマティックアダルトとして信頼、相談できる関係になっていただきたかった。 わからない2人	引き続き職員全員で検討していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画書や日々の連絡帳などにも記載して行っている。	○26人 △4人 ×0人 わからない2人	継続して行っています。
滴	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に合わせた支援を実施している。	○26人 △4人 ×0人 わからない2人	モニタリングで達成できるようにスモールステップに気を付け支援を行っていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	定期的なミーティングで話し合い、検討している。		引き続きプログラムのブラッシュアップも含めて検討していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	今年度はコロナ感染症の影響で特別なプログラムが実施できていない。		コロナ対策中でもできるようなプログラムを検討していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子供によって内容を変えたりしている。	○22人 △4人 うちは(水)しか行っていないので同じだが、できていると思う。 ×2人 公文の方式が固定。子供の特性に適していないプログラムになっていた。 わからない4人	定期的ミーティングをして工夫していけるようにしていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日、朝礼をし、その日の事を確認している。		継続して行っています。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	ほとんどが雑談での共有になっている。		次の日の朝礼などで共有を図っていきます。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	定期的なミーティングで話し合い、検討している。		継続して行っています。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	支援会議を設けモニタリング、計画書の立案などをおこなっている。		継続して行っています。
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	サービス担当者会議への参加は少ないが担当者が参加するように努めている。		継続して参加していきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、該当する児童がいません。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、該当する児童がいません。		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	一部の子供には対してできているが大半の子供はできていない。		必要に応じて共有に努めていきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	当事業所を退所する際(学校卒業時)は、情報提供書を作成している。		今後も継続していきます。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修会などには積極的に参加している。		継続して研修会にも参加していき、ケースなどでも助言等求めていきたいです。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	出来ていない。	○8人 △5人 ×4人 わからない15人 今まで活動の機会はありませんが、何かやっているのでしょうか？	現状では難しいですが機会を見て地域の施設と機会を持っていきたいです。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	2か月に1度「caféらいず」という保護者の集まる会を開催している。		継続して行っています。
1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時にお伝えしている。	○29人 △3人 テキスト代についての詳細が知りたいです、登所時間等によると思いますが、公文やパソコンの時間があまりないと聞きました。 ×0人 わからない0人	詳細については説明していきます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	説明をしている。	○27人 △5人 ×0人 わからない0人	継続して行っています。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	「caféらいず」開催時に、保護者と共有している。	○15人 △4人 ×3人 家庭での子供に対する支援の共有化と親も子も成長できる支援の仕方など具体的なアドバイスがあれば教えてほしい。 わからない10人	「caféらいず」の開催の案内を積極的に行っています。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳、LINEなどを活用し保護者と連絡を取っている。	○23人 いつも連絡帳を読んでいます。 △8人 ×1人 わからない0人	継続して行っています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があれば対応している。	○15人 △10人 今年はコロナで面談ができなかったのかも。1度面談したいです。 ×3人 わからない4人	今後はこちらから案内をし面談をおこなっていきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	「caféらいず」開催時に、保護者同士での情報交換などを行っている。	○16人 △7人 ×2人 わからない7人 参加していないのでわからない。 カフェに参加し、交流できてよかったです。	継続して行っています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約時にお伝えしている。	○21人 質問やこちらからの希望は聞いてもらっている。 △2人 ×0人 わからない9人	引き続き行っています。
8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳、LINEなどを活用し保護者と連絡を取っている。	○24人 迎えに行ったときに様子などを教えてもらっている。 ラインが活用できているので、何かあったらすぐ連絡できる。 △7人 ×0人 わからない1人	引き続き行っています。
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月、プログラムスケジュールなどを作成し各ご家庭へ渡している。	○25人 △2人 ×0人 わからない3人 ホームページを見たことがないので、よくわからない。 無回答2人	継続して行っています。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員の入職時に誓約書を交わしている。個人ファイルは鍵付きの書庫に保管している。	○23人 △2人 ×0人 わからない7人 無回答2人	継続して行っています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	必要に応じて説明などを行っている。	○17人 感染症マニュアルは説明を受けた。災害時は階段も急で少し不安はあります。 △4人 ×3人 わからない6人 最初の契約時に説明を受けたのとコロナウィルスについては連絡を受けました。防犯マニュアルについてはどうだったか?? コロナ時、便り(プリント類で)で知らせがありました。マニュアル化というより都度の対応というところだと思っています。 無回答2人	契約時に説明するなどをしていきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	非常事態についてはプログラムで伝えているが周知されていない。	○4人 △5人 ビルからの出口が1F以外にあるか否か気になります。 ×5人 わからない16人 したいことがないと言っています。 無回答2人	避難訓練などの実施を増やしていきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	外部への虐待防止研修などに参加している。		引き続き行っていきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時にお伝えしている。		引き続き行っていきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	基本的に食べ物を提供する機会はない。		必要であれば対応を求めています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	職員間では共有できている。		積み重ねができるように残していけるようにしていきます。